

長崎市：「歴史文化」×「夜景観光」×「脱炭素」が融合した長崎市版サステナブルツーリズムの世界発信

脱炭素先行地域の対象：東山手・南山手地区及び稲佐山から見下ろす市街地中心エリアの夜景観光ランドマーク施設群

主なエネルギー需要家：住宅553世帯、業務その他施設152施設、公共施設44施設その他街路灯等

共同提案者：長崎県、長崎居留地歴史まちづくり協議会、株式会社ながさきサステナエナジー、一般社団法人長崎国際観光コンベンション協会、学校法人長崎総合科学大学、株式会社ゼンリン、NTTアーバンソリューションズ株式会社

取組の全体像

世界文化遺産を含む**国選定重要伝統的建造物群保存地区**である東山手・南山手地区において、**歴史的な特徴・景観の保全に配慮して、徹底的な省エネ改修(LED照明、空調設備)**と**街路灯のLED化**を実施。**オフサイト電源として最終処分場や遊休地に太陽光発電**や**廃棄物発電**を導入し、再エネメニューとして地域新電力会社が供給。世界新三大夜景である稲佐山から見下ろす**ライトアップ施設群も脱炭素化**を図り、「**歴史文化**」×「**夜景観光**」×「**脱炭素**」を融合させた「**長崎市版サステナブルツーリズム**」として「持続可能な観光ガイドライン(JSTS-D)」の認証取得を目指し、選ばれる観光都市を世界に発信。

1. 民生部門電力の脱炭素化に関する主な取組

- ① 歴史的建造物が多く、景観維持に伴う制約がある**国選定重要伝統的建造物群保存地区等**において、戸建住宅(553戸)、民間施設(152施設)、公共施設(44施設)にLED照明・高効率空調等を導入して、**徹底的な省エネに取組む**とともに再エネメニューにより再エネ電力を供給
- ② **最終処分場等に太陽光発電**(4,200kW)及び**廃棄物発電**(3,800kW)を導入し、地域新電力「ながさきサステナエナジー」がエリア内需要家に再エネ電力を供給
- ③ **長崎夜景のランドマーク施設群**(観光・ライトアップ施設84施設、街路灯等)にLED照明、高効率空調を導入及び再エネ電力を供給



2. 民生部門電力以外の脱炭素化に関する主な取組

- ① 循環バス(2台)と公用車(50台)のEV化、充電器の整備と公用車カーシェアリングを導入するとともに、「**地域MaaSアプリ**」を活用し、住民や来訪者の環境活動への意識付けによる**公共交通への移行**を促す
- ② 廃棄物処理施設(東工場)の排熱は、隣接する長崎東公園コミュニティプールとコミュニティ体育館の温浴施設への温水及び両施設の空調に利用

3. 取組により期待される主な効果

- ① ライトアップ施設の脱炭素化と宿泊施設等の外観改修等による夜景の磨き上げにより、**宿泊滞在の促進**を図り、観光客一人当たりの**消費単価を向上**させ、地域に還元
- ② 長崎総合科学大学を中心に市内5大学と連携した**修学旅行プログラム**を実施し、学校や家庭を通じて全国に脱炭素の取組を波及
- ③ 「長崎居留地歴史まちづくり協議会」と3つの連合自治会など地域コミュニティ組織と連携して、規制がかかる**世界文化遺産、歴史的建造物**への省エネ設備導入を推進する**モデル**を確立

4. 主な取組のスケジュール

2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度
	歴史的建造物の現存する地域における省エネ化				
		歴史的建造物の現存する地域への再エネ供給			
	長崎夜景を形成する施設の省エネ化				
	地域新電力と連携した太陽光発電設備導入				
		エネルギー管理システム導入			
		EVバス導入			
	EV導入				
		地域ポイント導入・地域MaaS導入			